

オプトアウトによる医学研究実施のお知らせ

研究課題名：

当施設の上部消化管内視鏡検査による胃がん検診の成績と特徴

実施機関：関東労災病院 消化器内科・関東労災病院 健康診断部

研究の目的

当施設で実施している上部消化管内視鏡検査による胃がん検診の成績（胃がん発見率など）を整理し、年齢層や萎縮性胃炎の有無等との関連を検討することで、当施設の検診の特徴と意義を明らかにすることを目的としています。本研究の結果は、将来のより良い胃がん検診体制の構築に役立つことが期待されます。

研究の方法（概要）

本研究は、当施設の診療記録（電子カルテ、内視鏡レポート、病理結果、治療記録）を用いた後ろ向き観察研究です。新たな検査や治療、追加の採血・生検等はありません。

研究対象となる方

2010年10月1日～2025年9月30日の期間に、当施設で胃がん検診目的として上部消化管内視鏡検査を受けられた方

研究で利用する情報

以下の情報を、診療記録から取得して解析に用います。

- ・年齢（検査時）、性別、検査日、検診区分（人間ドック等）
- ・内視鏡所見（萎縮性胃炎の有無）、生検の有無・本数
- ・病理診断（胃がんの有無等）
- ・治療情報（治療到達の有無、治療方法、治療実施施設〔当院/他院〕）

※氏名、住所、電話番号などの直接個人を特定できる情報は利用しません。

個人情報の保護

研究に使用するデータは、研究用IDを付与して取り扱い、個人が特定されないように適切に管理します。研究用IDと診療情報を結び付ける対応表を作成する場合は、研究責任者が厳重に管理し、外部に提供することはありません。研究成果は学会・論文等で公表されることがありますが、個人が特定される形で公表されることはありません。

情報の利用を希望されない場合（オプトアウト）

本研究は、通常診療で得られた情報を用いる研究であるため、対象となる方から個別に同意をいただかずに実施します。

ご自身の情報を本研究に利用されることを希望されない場合は、下記の問い合わせ先までお申し出ください。お申し出があった場合は、当該の方の情報を研究に使用しません。お申し出によって、診療上の不利益を受けることはありません。

※研究開始後や解析が進んだ後など、データ処理の状況によっては、申し出の時点以降の除外となる場合があります。

研究期間

倫理承認日～2031年3月（データ抽出・解析・公表まで）

研究の実施体制

- ・研究責任者：小野 真史（消化器内科）
- ・研究分担者：原 健三（消化器内科）、岩瀬 浩暉（消化器内科）、

倫理審査

本研究は、関東労災病院の倫理審査委員会の承認を得て実施します。

承認番号：

お問い合わせ先（拒否の申し出先）

施設名：関東労災病院 診療科：消化器内科

研究責任者：小野 真史（おの まさし）

〒211-0021 神奈川県川崎市中原区木月住吉町 1-1

電話：044-411-3131（代表）

（対応時間：平日 9:00～17:00）
